

旭小学校 環境学習プログラム学校訪問 結果報告書

〔日 時〕 令和5年11月7日（火） 13:30～15:00

〔出席者〕（1）学校側出席者 旭小学校校長、公民館長
 （2）市側出席者 福井市環境学習プログラム学校訪問員1名、
 福井市学校教育課職員1名、環境政策課職員2名

〔訪問内容〕 ・福井市環境学習プログラムにかかる取組の確認
 ・足羽山どんぐりプロジェクトの実施

〔講 評〕 ※ESDのポイントを踏まえ取り組まれているかを中心に講評しています。

<能力・態度>

批判的に考える力	①
未来を予測して計画を立てる力	②
多面的・総合的に考える力	③
コミュニケーションを行う力	④
他者と協力する態度	⑤
つながりを尊重する態度	⑥
進んで参加する態度	⑦

<概念>

多様性	①
相互性	②
有限性	③
公平性	④
連携性	⑤
責任性	⑥

概念を理解するために必要な（身につけるべき）能力・態度

I	環境の取組	能力・態度	概念
	≪環境学習≫ ・5・6年生の希望者が地区の育成会、公民館の支援の下、旭地区の自然環境について（荒川の水質調査など）学習します。	①、②、③、⑤、⑦	①、②、③、⑤
		所感 学校訪問当日は、最初に環境学習への全体的な取り組みについて、予めオリジナルの資料を紙ベースで準備してくれたうえで、塚本校長からパワーポイントによる丁寧で具体的な説明がなされたことで、旭小学校の環境への取り組みの熱意が伝わるとともにとても理解しやすかったことにお礼申し上げたい。 また、従来から旭小学校が旭公民館と協力して荒川の水質調査などの環境活動に熱心に取り組んでいることは承知していたが、改めて学校側から説明を受けたことで、より理解が深まった。 これまでの関係者のみなさまのご尽力に感謝するとともに、大変だとは思いますが、今後ともこうした活動を	

	継続・発展させて行くことを期待したい。		
Ⅱ	環境の取組	能力・態度	概念
	≪節電・節水・リサイクルの取り組み≫	②、④、⑤、⑦	③、⑤、⑥
	・ 環境委員会が節電・節水の呼びかけや掲示をして、節電・節水意識を高めます。 ・ 不要になった紙を回収し、再利用に努めます。	所感	
		地味な活動であり、ともすればマンネリ化しやすい分野だが、とても基本的で重要なことであり、今後とも継続的に取り組んでほしいと思う。また、呼びかけのポスターなどの多くが手書きであることは、活字よりも児童には伝わりやすいと考える。	
Ⅲ	環境の取組	能力・態度	概念
	≪地域との連携≫	③、④、⑤、⑥、⑦	②、④、⑤、⑥
	・ PTA と連携して、体操服のリサイクルに取り組みます。 ・ 地域と連携し、花壇作りのお手伝いに努めます。	所感	
		体操服のリサイクル（おそらくリユース）に当たって、無償ではなく有償（100 円）で配布していることは、高く評価したい。 また、古紙回収の一環として、地域のスーパーマーケットの協力を得て、親子で持ち込んだ古紙による獲得ポイントを、その場で旭小学校などに寄付できる BOX を設置している仕組みはオリジナリティに優れた素晴らしい取り組みであり、今後、他校にも広がることを期待したい。	
Ⅳ	その他の所感		
	学校訪問時には、終始、塚本校長と石川公民館長が丁寧に旭小学校の環境への取り組みを説明され、またこちらの話を熱心に聞いてくれる姿勢が印象に残った。 一方、3 年生を対象に、市職員からの口頭説明とDVD視聴により「どんぐりプロジェクト」の趣旨や意義を理解させたうえで、屋外にて全員（30 名）にどんぐり種子のポットへの植え付け作業（一人あたり 1 ポット）をしてもらった際、「発芽」や「植樹」などの難しい用語にはその場で質問する姿勢に、日常の学校生活が垣間見え、感心させられた。 なお、今回の児童によるどんぐり種子の植え付けは、児童間の発芽率競争を目的とするわけではなく、水やり等適切に管理しても、すべてが発芽するわけではないので、その結果の受け止め方（これが自然の摂理であることなど）について、児童に適切に指導・対応してほしいと思う。		

[訪問の様子]

